

熟語の構成 ～言われてみれば、よくわからん～

◎日常生活で何気なく使っている言葉の意味を知る

☆あれ・・・？

三字熟語でよく使うものとして、「不」適切、「無」関心、「非・常識」、「未・公開」などがある。どれも否定を表す接頭語だ。ここで、つなげる言葉をすべて同じにして、接頭語だけ変えてみよう。

「不使用」 → 「無使用」 → 「非使用」 → 「未使用」

あれ・・・？

なんとなく違うことはわかるけど、どう違うのか説明できない・・・。

いつたい、「不・無・非・未」はどう違うんだ?????

☆それぞれの意味

「不」 …下につく言葉を単純に打ち消す

「不使用」 = 「使用しないよ」という否定。

「無」 …下につく言葉が、本来あるべきものとは違う

「不使用」 = 「今までこれからも使用しないよ」という否定。

「非」 …下につく言葉が、今後変わる可能性がある

「非使用」 = 「本当は使ったほうがいいんだけど、使用しないよ」という否定。

「未」 …下につくべき言葉が、今後変わる可能性がある

「未使用」 = 「今は使用しないけど、もしかしたら、今後使用するかもね」という否定。

☆楽しむことが大事！

「不・無・非・未」の違いがわかりましたね。この微妙なニュアンスの違いで、言いたいことが伝わらないことがあつたり、誤解が生じてしまつたりすることがあります。だから、正しく理解し、適切に使おうとすることほど大切です。

しかし、もつと大切なのは、「言葉を楽しむ」こと。**毎日何気なく使っている言葉を意識してみると、思わぬ発見や感動があるものです。時間がたくさんあるからこそ、じっくりと言葉の奥深さに触れてみませんか？**

『「漢字検定 豆知識』で検索してみよう！』